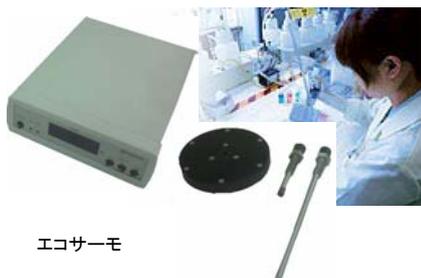




感謝状と打ち上げ写真パネル

M-Vロケット開発に参画し、確実な運用に貢献したことで感謝状を授与されました

10月11日、当社はJAXA様より、M-Vロケット開発に参画し、第1号機から最終となった第7号機打上まで、確実な運用に貢献したとのことで感謝状をいただきました。当社はM-Vロケットに、地磁気姿勢計(地球磁場を規準としたロケットの姿勢を検出する為、地磁気を測定する装置)及び太陽方向検出器(太陽を基準としたロケットの姿勢を検出する為、太陽の方向を測定する装置)等の機器を搭載し、運用に貢献致しました。

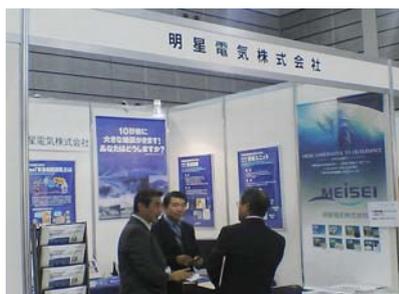


エコサーモ

エコサーモ (水晶エコ一式温度計測装置)

エコサーモは温度測定装置です。回転体、移動体の温度を無電源、非接触、高分解能で計測できます。センサ部は水晶振動子で温度を検出します。電池の交換が不要であることと、非接触のため、回転機械、移動機械の内部の温度計測に威力を発揮します。

本装置は主に、製薬会社、化学会社、鉄鋼製鉄会社で使用されており、かく拌器、乾燥釜内部にある粉末、化学薬品等を常時温度管理することにより、高品質の製品作りに活躍しています。



明星電気展示ブース

第1回「震災対策技術展／自然災害対策技術展 宮城」が開催されました

2006年10月4、5日の2日間、第1回「震災対策技術展／自然災害対策技術展 宮城」が仙台市の「夢メッセMIYAGI」で開催されました。

近い将来、極めて高い確率で起こる「宮城県沖地震」が警戒される仙台での初の開催となり、来場された各種事業者の方からは「地震災害への備え」の必要性を強く感じる声を頂きました。

弊社は気象庁緊急地震速報において初期情報を検知する「ナウキャスト地震情報対応計測震度計」および緊急地震速報を表示・伝達する「QCASTシリーズ」を展示しました。また、8月1日より始まった緊急地震速報とナウキャスト震度計との組み合わせによる、より確実な事前情報を伝える機器制御システム導入のご案内を致しました。


 米国ペンシルバニア州での
国際審議風景

気象測器国際技術部会 国際審議に出席

当社は、気象測器国際技術部会の代表幹事を務めており、ISO(国際標準化機構)TC146SC5(気象)分野において、ISO国際規格の作成作業に加わっています。このたび2006年10月2日～5日、米国ペンシルバニア州のASTM(American Society for Testing and Materials) International Head Quartersにて、ミーティングが行われ、この国際審議に出席して参りました。その結果、次の内容が最終段階の投票審査をすることになりました。

「FDIS17713-1:回転式風速計に関する風洞の試験方法」
「FDIS17714:温度計のシールド/スクリーンの性能比較の試験方法と重要な特性の定義」

また、新たな検討項目(New Work Item)も提案され、つぎの国際規格化作成を始める段階となります。今後も「気象」分野での国際規格の作成にあたり、日本の保有する技術(明星の保有する技術)を世界に広く紹介し、自ら国際標準となるべく、活動をしていきます。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。